

【団塊の世代 パート I】

「団塊の世代」の名付け親・堺屋太一さんはこんなことを言っています。

家庭に閉じこもっているように思われている女性の方が、男性よりもはるかに変化に飛んだ環境の中で生きており、適応性がある。

女性は結婚で親元から離れ、他人の家に入り、子どもを生んで育てる過程で新たな世界をいくつも経験し、子育てが終わると、お稽古ごとや地域貢献などで、また別な世界と仲間を作り上げる。

一方、男性は一度就職すると、ほとんど同じような考えを持った仲間と同じような話をして、ひとつの社会での経験しかない人が多い。

だが、妻が夫に「働いてほしい」「家にいないで外出してほしい」と言うのは、なにも、収入の不安だとか、亭主在宅ストレス症候群で夫を避けたいからという理由ばかりではない。「趣味もないし、知り合いもないし、この人は退職したら、どうするのだろう」と亭主を心配している妻は多い。普通の夫婦はそういうものだろう。



いずれにせよ、妻は夫にはなるべく外に出て生き生きと活動してもらいたいと思っている。見方によっては、妻のこの願望は男性の社会参加を推進することにつながるのである。

リタイヤ世代の新しい起業スタイルとしては、社会貢献型ビジネスが考えられる。地域社会の問題解決を目指して活動するゆるやかなコミュニティビジネスがふさわしい。

「コミュニティビジネス」とは、市民が主体となって、地域が抱える課題をビジネスの手法により解決し、またコミュニティの再生を通じて、その活動の利益を地域に還元するという事業の総称である。

ボランティア的な活動をビジネスに高め、金銭的な面も含めて、サービスを受ける人もサービスを提供する人も両方が満足できる活動である。

このコミュニティビジネスの代表的な組織は事業型 NPO (特定非営利活動) 法人である。

◆◆◆ みんなの広場 ◆◆◆

8月7日カウンセリング基礎講座

参加者 碓 真理子さん

今日のテーマは「自分を変えよう」です。

人は自分の育った環境や生活から「こうあらねばならない」という固執した考えにとらわれ、価値観や行動とのずれによって他人との関係に亀裂が入りトラブルになる事が多く、いわゆる一歩も動けない状況に陥り苦しみます。

「そういう考えもあるのか」と他人の考えを認めてあげることで苦しい状況を打破できるのです。

今回の講座は「他者を否定せずに肯定する」学習でした。

5~6人のグループになり「第一印象(肯定メッセージ)」を伝え合います。すると・・・安心感でその場が居心地の良い空間に変わります。

思考をちょっとだけ変えるだけで「自分が変わる」なんてとても貴重な時間になりました。

実生活の中で状況を悪化させない為に、今回学んだ事を実践できるようになれるといいですね。

9月4日コーディネーター初級講座

参加者 島松 尚宏さん

不思議な体験をしました。

コーディネーター育成講座の後半の「役割演技」の時です。

自分が〇〇オの時に、言って欲しい(欲しかった)ことを自分で考えて、両親役から口に出してもらおうというプレイです。

自分が考えた台詞にもかかわらず、聞いて涙ぐむ方が何人もおられました。

私も簡単な台詞なのにぐっと来るものがあり、心をほどく短い言葉がこの世にあることを実感しました。

吉田久美子講師は、この講座の目的について、「カウンセリングの技法をボランティア活動に応用すること」ではなく、時に「やればやるほど感謝されないで傷つく自分を護る技術」を学んで欲しい、とのことでした。

前半の「初対面の人のプラスの印象だけを述べ合う」プレイとともに、言葉と心のあり方について、目から鱗がおちるような不思議な体験の講座でした。

～ 予 告 ～

**カウンセリング基礎講座**

■（第4回）課題：「他人のストレスと付き合いおう」

人のケアをするためには、まず自分を知らなければ他人とは付き合えません。

この講座は「自分を知る」ことから始まり、「フィードバック実習」までの全6回の講座です。途中からでもどうぞお気軽にご参加ください。

- 日 時 10月9日（土） 14:00～16:00
- 場 所 いきいき情報センター 206・207号室
- 講 師 吉田久美子さん（NPO 法人日本ケア・カウンセリング協会理事、元福大病院看護師長）
- 募集人数 30名 ○ 参加費 100円
- 対象者 カウンセリングに興味がある方

**地域支援コーディネーター講座**

この講座は、地域の福祉力活性への意欲を持った方々が「地域の盛り立て役」として活動するための能力向上と、地域の中で自信を持って活動するきっかけになることを目指しています。

■《初級》第4回 「ロールプレイ法①」

■《中級》第4回 「コーディネーターとして危険回避のコツ」Ⅱ

- 日 時 11月13日（土） 《初級》14:00～16:30  
《中級》10:15～11:45
- 場 所 いきいき情報センター 《初級》208号室  
《中級》210号室
- 講 師 吉田久美子さん（NPO 法人日本ケア・カウンセリング協会理事、元福大病院看護師長）  
松澤秀樹さん（社会福祉士、NPO 法人権利擁護支援センターふくおかネット理事）
- 募集人数 20名 ○ 参加費 500円
- 対象者 カウンセリング基礎講座修了者・対人関係に携わる専門職の方・地域で福祉関係の担当をしている方 等

**防災講座**

いつ発生するかわからない災害に備え、自助・共助の努力を図り災害時における行動がスムーズにできるように、日頃からいろいろな分野の活動の必要性をみなさんと一緒に考える講座です。

■（第47回）課題：「わが家の防災対策（火事・風水害・地震）」

日時：10月16日（土） 15:00～17:00

■（第48回）課題：「救急救命（座学・実技）」

日時：11月20日（土） 15:00～17:00

- 場 所 いきいき情報センター 208号室
- 講 師 ふくおか災害ネットワーク 代表 酒井澄彦さん
- 募集人数 30名 ○ 参加費 100円
- 対 象 防災に興味がある個人・自治会の方

◆-----◆  
申込・問い合わせは 「太宰府市NPO・ボランティア支援センター」にお願いします。

太宰府市五条三丁目1番1号 いきいき情報センター 1階

平 日 10:00～18:00 土・日曜日 12:00～18:00

（休業日 毎週水曜日、祝日、8月13日～15日、12月28日～1月4日）

電 話 918-3633 ファックス 918-3644 担当者 ゆかわ さかき  
湯川・ 榊

E-mail dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

H P <http://www4.ocn.ne.jp/~volusen/>

■事務局からのお知らせ

NPOやボランティア団体の方で、ホームページ、通信を利用して、市民のみなさんにお知らせしたい内容を募集します。

ファックス 918-3644 E-mail dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp に連絡ください。